



障害者のための 国際シンボルマーク

・障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。



盲人のための 国際シンボルマーク

世界盲人連合で1984年に制定された盲人のための世界共通のマークです。

視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。

また、窓口等に掲示されている場合は、聴覚障害者へ配慮した対応ができることを表しています。



ハート・プラス マーク

「身体内部に障害がある人」を表しています。

内部障害の方の中には、電車などの優先席に座りたい、障害者用駐車スペースに停めたい、といったことを希望していることがあります。



「白杖SOSシグナル」 普及啓発シンボルマーク

白杖を頭上50cm程度に掲げてSOSのシグナルを示している視覚に障害のある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖SOSシグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです（JIS規格）。



お問合せ先

会 長 早乙女 松男

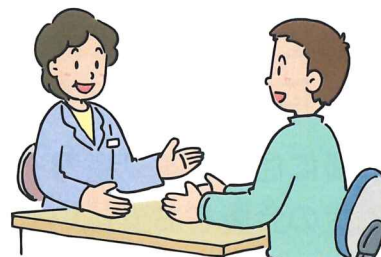
電 話：090-1458-3254

メール：msaotome@mtg.biglobe.ne.jp

事務局 米山 寛

電 話：080-4404-9867

メール：sinsyou565@outlook.jp



当事者と支援者の会



伊勢原市 身体障がい者福祉協会



入会のご案内

伊勢原市身体障がい者福祉協会は、
今から60年ほど前、体に障がいがある
障がい当事者とその支援者によって作
られた団体です。

本会は、障がい者の福祉を向上さ
せ、お互いの親睦を深め、問題解決を
考えてきました。

具体的には、年1回の定期総会、年
2回ほどの研修バス旅行として、東京
スカイツリーや交通博物館、川越市散
策、東京ドイツ村などを訪れ、楽しい
時を持ちました。その他阿夫利荘での
研修会やカラオケ、ビンゴゲームなど
を行っています。また、神奈川県や伊
勢原市が主催する障がい者スポーツ大
会や福祉展に参加しています。

さらに、年3回会報を発行し、情報
発信をしています。

会長 早乙女 松男



Q1. どのような人が会員になる ことができるのですか。

- A. 体に障がいがある方、心の病気
がある方、すなわち、障がい当
事者と、本会の活動目的に賛同
される方で、本会の会則を守り、
活動に積極的に参加してくださ
る方ならば、会員になることが
できます。



Q2. 会員になるためには、どの ようにしたらよいですか。

- A. 役員に住所と電話番号を届け、
既定の会費をお支払いください。

Q3. 会費はいくらですか。

- A. 年会費は一人1,000円です。た
だし、一家族に二人以上の障
がい者がいる場合には一家族
1,500円です。また、経済的理
由で会費の納入が難しい場合に
は役員まで申し出てください。

Q4. 会員にはどのようなメリット がありますか。

- A. 本会の行う全ての行事に参加
することができ、参加費も一部の
援助を受けることができます。
また、会員相互の交流により、
情報交換したり、身の回りの困
りごとなどを相談しあったり、
行政に働きかけたりします。

